預言者伝（スィーラ）

第 3 巻

啓示が下ったとき

クルアーンと真正なハディースに基づく、マッカにおける啓示の始まりと秘密の宣教



Hj Che Alim Hj Che Haron
AK (Kelantan)
quranscience.my

© 2026 年 / 1448 AH Hj Che Alim Hj Che Haron AK (Kelantan) • quranscience.my • @QuranScienceMY
この電子書籍はムスリムのための無料版です — 販売禁止。

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

預言者伝（スィーラ）

第 3 巻

啓示が下ったとき

クルアーンと真正なハディースに基づく、マッカにおける啓示の始まりと秘密の宣教

ٱقْرَأْ بِٱسْمِ رَبِّكَ ٱلَّذِي خَلَقَ

「読め、『創造なされる御方、あなたの主の御名において。」

凝血章 96:1

HJ CHE ALIM HJ CHE HARON

quranscience.my | @QuranScienceMY

© 2026 年 / 1448 AH quranscience.my — 無料の電子書籍。販売禁止。

謝辞

しもべにクルアーンを下し、すべての人々への導きとされたアッラーに一切の称賛あれ。私たちの主、預言者ムハンマド ﷺ と、その家族と教友たちに祝福と平安あれ。

この電子書籍を、最愛の妻

ザハラ・モハマド・ラティフ；

愛する子どもたち、

ムハンマド・ハフィズ、ヌール・ハズワニ、アブドゥル・ハキム、ヌール・ヒダヤ、ノル・アキラ、ノル・アティカ；

そして義理の子どもたち、

ファジラ、マレク、ハニン、ファイリザル、フィルワンに捧げます。

『預言者伝（スィーラ）』の第 3 巻は、アッラーの使徒 ﷺ の生涯で最も歴史的な瞬間――ヒラーの洞窟での最初の啓示――と、ウンマの最初の世代を育てた三年間の秘密の宣教をたどります。この知識が「イルムン・ユンタファウ・ビヒ」、すなわち役に立つ知識となりますように。

この電子書籍の表紙について

この電子書籍の表紙には人物は描かれていません。描かれているのは**夜のジャバル・アン＝ヌール**です。**満天の星空**の下にそびえる暗い岩山の頂、その中腹の岩の裂け目――ヒラーの洞窟のある場所――からもれる**やわらかな光**、そして眼下に静まりかえる**マッカの谷**。谷の中央には**カアバ**があり、砂の道を**ラクダの隊商**がゆっくりと進んでいます。

山の裂け目の光は、ヒラーの洞窟に下った最初の啓示を象徴し、その光はカアバへと向かっています。使命はそこから始まり、アッラーの館へと帰っていくのです。静かな夜は、本書で語る三年間の秘密の宣教を思い起こさせます。

下部の紺色の帯は、**細い金色の線**に縁取られ、著者名が記される場所です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

目次

啓示が下ったとき — はじめに

1. 40 歳を迎えるころ — 西暦 610 年の世界

2. 真実の夢 — スィーラの注

3. ヒラーの洞窟の夜々 — マッカの地図

4. イクラ：最初の啓示 — 凝血章 96:1–5；『サヒーフ・ブハーリー』3

5. 最初の五節の解説 — イブン・カスィールの注釈

6. 「わたしは読めません」 — 文字を知らない預言者

7. ハディージャ：最初に心を静めた人 — 五つの美徳の表

8. ワラカ・ブン・ナウファル — スィーラの注

9. 啓示はどのように下ったか — 『サヒーフ・ブハーリー』2

10. 少しずつ下されたクルアーン — 夜の旅章 17:106

11. ファトラ：啓示が途絶えたとき — スィーラの注

12. 衣をまとう者章：立ち上がれとの命令 — 衣をまとう者章 74:1–5；『サヒーフ・ブハーリー』4

13. 宣教者への最初の五つの命令 — 命令の表

14. ハディージャ：最初に信じた人 — スィーラの注

15. アリーとザイド：かれの家から — スィーラの注

16. アブー・バクル・アッ＝スィッディーク — スィーラの注

17. アブー・バクルを通じて来た人々 — 初期の信者の図

18. 「五人の奴隷、二人の女性、そしてアブー・バクル」 — 『サヒーフ・ブハーリー』3857

19. 弱くとも信仰の強い人々 — スィーラの注

20. アルカムの家：最初の学び舎 — スィーラの注

21. なぜ秘密だったのか — 年表

22. 真正な伝承と有名な話のあいだ — 伝承の評価

23. 本巻の重要な場所 — ジャバル・アン＝ヌール、ヒラーの洞窟、アルカムの家

24. 書き留められ守られたクルアーン — 暗記からムスハフへ

25. 歴史の足跡：最古のクルアーン写本 — バーミンガムとテュービンゲン

26. 本巻の人物：アッ＝サービクーン・アル＝アウワルーン — 人物の表

27. 年表：スィーラと世界 — 西暦 610〜615 年の出来事の表

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

28. よくある質問 — 12 の質問

29. 教訓と結び

参考文献

支援と寄付

色の見方：緑の枠 = クルアーンの節；金色の枠 = ハディース；茶色の枠 = スィーラの注（スィーラ書の伝承）；青い表 = 比較。青い下線の伝承者名をクリックすると、sunnah.com の伝承者のページが開く。

啓示が下ったとき

『預言者伝（スィーラ）』第 2 巻は、ヒラーの洞窟にひとりこもる 40 歳の男性で終わりました。民から**アル＝アミーン**と呼ばれた人です。この第 3 巻は、人類の歴史を変えた瞬間を語ります。**最初の啓示**、それに続く不安と安らぎ、啓示のしばしの途絶、**立ち上がって警告せよ**との命令、そしてウンマの最初の世代を生んだ**三年間の秘密の宣教**です。

これらの出来事は、**真正なハディース**、特に『サヒーフ・ブハーリー』の最初の章「啓示の始まり」に詳しく伝えられています。本書のクルアーンの節とハディースは、本当に関係のあるものだけを慎重に選び、スィーラ書の話は「スィーラの注」の枠に入れて、その信頼性を評価しています。

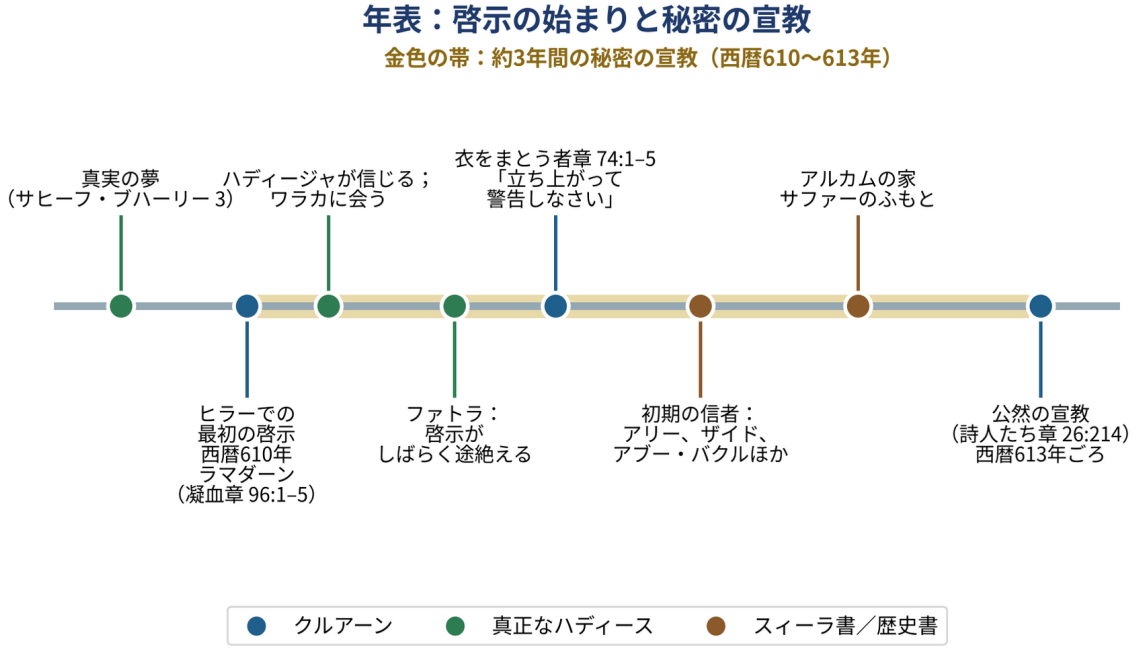


図 1：啓示の始まりと秘密の宣教の年表。

注：本書のクルアーンの節の日本語訳は三田了一訳による。各ハディースの等級はハディースの枠内に示している。スィーラ書からの情報は茶色の「スィーラの注」の枠に入れ、歴史的事実には出典のリンクを付している。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

40 歳を迎えるころ

スィーラ書によれば、最初の啓示はアッラーの使徒 ﷺ が **40 歳**のとき、**西暦 610 年**ごろに下りました。40 歳は完全に成熟する年齢です。クルアーン自体も、この年齢を人の力と分別が満ちるしるしとして挙げています（砂丘章 46:15）。

その 40 年間は大切なことを証明していました。民はかれを**正直で誠実、気高い人格の人**として知っていたのです（第 2 巻）。のちにかれが啓示を伝えたとき、民は自分たちの経験から、かれを嘘つきと責めることはできませんでした。

西暦 610 年の世界

啓示は、世界の文明の中心から遠く離れた乾いた谷に下りました。この出来事の大きさを理解するために、当時の世界の様子を見てみましょう。

勢力／地域	西暦 610 年ごろの状況
東ローマ帝国（ビザンツ）	ヘラクレイオスが 610 年に皇帝となる。帝国は内戦とペルシアの脅威に揺れていた。
ペルシア（サーサーン朝）帝国	ホスロー2 世の治下。シャームとエジプトのローマ領を攻撃していた。
アラビア半島	統一王国はなく、部族が競い合い、カアバの周りには偶像があふれていた。
マッカ	交易と巡礼の中心地。クライシュ族がカアバの守り手として力をもっていた。

出典：Wikipedia, “Heraclius”、Wikipedia, “Khosrow II”。

最初の啓示から 30 年もたたないうちに、ヒラーの洞窟で始まった使命は、この二つの帝国の宮廷にまで届くことになります。すべては一つの言葉から始まりました。

「読め！」

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 | ページ：8 / 72

真実の夢

アーイシャ رضى الله عنها は、アッラーの使徒 ﷺ への啓示の始まりは、眠りの中の**真実の夢**（アッ＝ルウヤー・アッ＝サーリハ）であったと語っています。かれが見る夢はどれも、**夜明けの光のように**はっきりと正確に現実となりました（『サヒーフ・ブハーリー』3）。

これらの夢は**準備**でした。天使がはっきりと姿を現す前に、かれの魂は少しずつ見えない世界に慣らされていったのです。アッラーは準備もなく使徒を啓示で驚かせることはなさいませんでした。

> **スィーラの注：真実の夢の六か月**
>
> 一部の学者は、アル＝バイハキーが伝える伝承に基づき、この真実の夢の期間はヒラーの洞窟での最初の啓示の前の**六か月**であったと述べています。この伝承は**二大サヒーフには見られない**ため、確定事項ではなく学者の見解として紹介します。

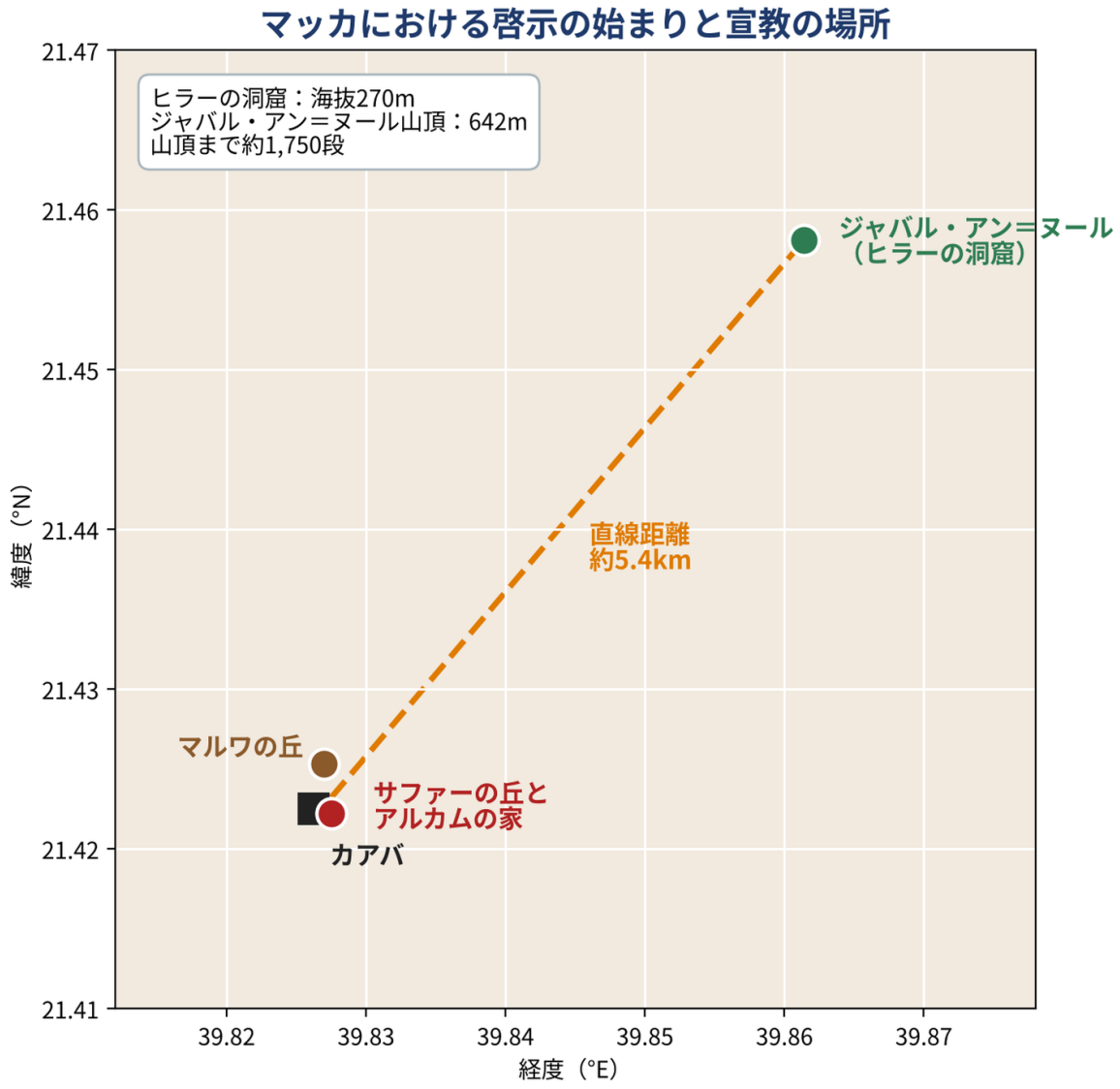
信者の夢

預言者たちの夢は啓示です。信者については、アッラーの使徒 ﷺ は、良い夢はアッラーから、悪い夢は悪魔から来ると教え、悪い夢からはアッラーに守りを求め、人に話さないよう命じられました（『サヒーフ・ブハーリー』6985）。

教訓：普通の人の夢は**法の根拠にはならず**、クルアーンとスンナに優先することはできません。真実の夢が啓示となるのは預言者たちだけです。

ヒラーの洞窟の夜々

同じハディースはこう述べています。それから、かれは**ひとりでいることを好むようになった**。かれはヒラーの洞窟にこもり、何夜かそこで**礼拝に励み**（タハンヌス）、食糧を携えては、ハディージャのもとに戻ってまた食糧を持って行かれた（『サヒーフ・ブハーリー』3）。



概略図。座標はおおよそ。出典：Wikipedia「Jabal al-Nour」「Al-Arqam ibn Abi al-Arqam」。

図 2：ヒラーの洞窟、カアバ、サファーの丘の位置（概略図）。

数字で見るジャバル・アン＝ヌール

事実	説明
山頂の高さ	海抜 642 メートル
ヒラーの洞窟の位置	海抜約 270 メートル、山の中腹
洞窟の大きさ	長さ約 3.7 メートル、幅約 1.6 メートル
カアバからの距離	約 5.4 キロメートル（直線距離）
登山	約 1,750 段の石段、1〜2 時間

出典：Wikipedia, “Jabal al-Nour”。距離は座標から計算。

石段のなかった時代に、何夜分もの水と食糧を携えてこの山を登る姿を想像してみてください。そして、夫を支え、その食糧を用意した**ハディージャ** رضى الله عنها の姿も。ヒラーの洞窟の静けさは、偶像とマッカの喧騒から遠く離れて、**考え、思いめぐらし、礼拝する**ための時間でした。

教訓：誰にでも**アッラーとともにひとりで過ごす時間**が必要です。自らを省み、礼拝するための時間です。スマートフォンの時代、私たちの「ヒラーの洞窟」は、礼拝の後や夜の最後の三分の一の、ほんの数分の静けさなのかもしれません。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

イクラ：最初の啓示

ラマダーン月のある夜、かれがヒラーの洞窟にいたとき、**真実**が訪れました。天使ジブリール عَلَيْهِ السَّلَامُ が現れて言いました。「読め！」これが最初に下されたクルアーンの節です。

凝血章 96:1–5

ٱقْرَأْ بِٱسْمِ رَبِّكَ ٱلَّذِى خَلَقَ ﴿١﴾

読め、『創造なされる御方、あなたの主の御名において。

خَلَقَ ٱلْإِنسَـٰنَ مِنْ عَلَقٍ ﴿٢﴾

―凝血から、人間を創られた。

ٱقْرَأْ وَرَبُّكَ ٱلْأَكْرَمُ ﴿٣﴾

読め、『あなたの主は、最高の尊貴であられ、

ٱلَّذِى عَلَّمَ بِٱلْقَلَمِ ﴿٤﴾

筆によって（書くことを）教えられた御方。

عَلَّمَ ٱلْإِنسَـٰنَ مَا لَمْ يَعْلَمْ ﴿٥﴾

人間に未知なることを教えられた御方である。

訳：三田了一 — quran.com/96:1-5

アーイシャ رضى الله عنها は、真実の夢からワラカとの出会いまで、その出来事のすべてを伝えています。本章の基礎となるハディースです。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 3 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ بُكَيْرٍ، قَالَ حَدَّثَنَا اللَّيْثُ، عَنْ عُقَيْلٍ، عَنِ ابْنِ شِهَابٍ، عَنْ عُرْوَةَ بْنِ الزُّبَيْرِ، عَنْ عَائِشَةَ أُمِّ الْمُؤْمِنِينَ، أَنَّهَا قَالَتْ أَوَّلُ مَا بُدِئَ بِهِ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم مِنَ الْوَحْيِ الرُّؤْيَا الصَّالِحَةُ فِي النَّوْمِ، فَكَانَ لاَ يَرَى رُؤْيَا إِلاَّ جَاءَتْ مِثْلَ فَلَقِ الصُّبْحِ، ثُمَّ حُبِّبَ إِلَيْهِ الْخَلاَءُ، وَكَانَ يَخْلُو بِغَارِ حِرَاءٍ فَيَتَحَنَّثُ فِيهِ ـ وَهُوَ التَّعَبُّدُ ـ اللَّيَالِيَ ذَوَاتِ الْعَدَدِ قَبْلَ أَنْ يَنْزِعَ إِلَى أَهْلِهِ، وَيَتَزَوَّدُ لِذَلِكَ، ثُمَّ يَرْجِعُ إِلَى خَدِيجَةَ، فَيَتَزَوَّدُ لِمِثْلِهَا، حَتَّى جَاءَهُ الْحَقُّ وَهُوَ فِي غَارِ حِرَاءٍ، فَجَاءَهُ الْمَلَكُ فَقَالَ اقْرَأْ. قَالَ «مَا أَنَا بِقَارِئٍ». قَالَ «فَأَخَذَنِي فَغَطَّنِي حَتَّى بَلَغَ مِنِّي الْجَهْدَ، ثُمَّ أَرْسَلَنِي فَقَالَ اقْرَأْ. قُلْتُ مَا أَنَا بِقَارِئٍ. فَأَخَذَنِي فَغَطَّنِي الثَّانِيَةَ حَتَّى بَلَغَ مِنِّي الْجَهْدَ، ثُمَّ أَرْسَلَنِي فَقَالَ اقْرَأْ. فَقُلْتُ مَا أَنَا بِقَارِئٍ. فَأَخَذَنِي فَغَطَّنِي الثَّالِثَةَ، ثُمَّ أَرْسَلَنِي فَقَالَ {اقْرَأْ بِاسْمِ رَبِّكَ الَّذِي خَلَقَ ، خَلَقَ الإِنْسَانَ مِنْ عَلَقٍ ، اقْرَأْ وَرَبُّكَ الأَكْرَمُ}». فَرَجَعَ بِهَا رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم يَرْجُفُ فُؤَادُهُ، فَدَخَلَ عَلَى خَدِيجَةَ بِنْتِ خُوَيْلِدٍ رضى الله عنها فَقَالَ «زَمِّلُونِي زَمِّلُونِي». فَزَمَّلُوهُ حَتَّى ذَهَبَ عَنْهُ الرَّوْعُ، فَقَالَ لِخَدِيجَةَ وَأَخْبَرَهَا الْخَبَرَ «لَقَدْ خَشِيتُ عَلَى نَفْسِي». فَقَالَتْ خَدِيجَةُ كَلاَّ وَاللَّهِ مَا يُخْزِيكَ اللَّهُ أَبَدًا، إِنَّكَ لَتَصِلُ الرَّحِمَ، وَتَحْمِلُ الْكَلَّ، وَتَكْسِبُ الْمَعْدُومَ، وَتَقْرِي الضَّيْفَ، وَتُعِينُ عَلَى نَوَائِبِ الْحَقِّ. فَانْطَلَقَتْ بِهِ خَدِيجَةُ حَتَّى أَتَتْ بِهِ وَرَقَةَ بْنَ نَوْفَلِ بْنِ أَسَدِ بْنِ عَبْدِ الْعُزَّى ابْنَ عَمِّ خَدِيجَةَ ـ وَكَانَ امْرَأً تَنَصَّرَ فِي الْجَاهِلِيَّةِ، وَكَانَ يَكْتُبُ الْكِتَابَ الْعِبْرَانِيَّ، فَيَكْتُبُ مِنَ الإِنْجِيلِ بِالْعِبْرَانِيَّةِ مَا شَاءَ اللَّهُ أَنْ يَكْتُبَ، وَكَانَ شَيْخًا كَبِيرًا قَدْ عَمِيَ ـ فَقَالَتْ لَهُ خَدِيجَةُ يَا ابْنَ عَمِّ اسْمَعْ مِنَ ابْنِ أَخِيكَ. فَقَالَ لَهُ وَرَقَةُ يَا ابْنَ أَخِي مَاذَا تَرَى فَأَخْبَرَهُ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم خَبَرَ مَا رَأَى. فَقَالَ لَهُ وَرَقَةُ هَذَا النَّامُوسُ الَّذِي نَزَّلَ اللَّهُ عَلَى مُوسَى صلى الله عليه وسلم يَا لَيْتَنِي فِيهَا جَذَعًا، لَيْتَنِي أَكُونُ حَيًّا إِذْ يُخْرِجُكَ قَوْمُكَ. فَقَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم «أَوَمُخْرِجِيَّ هُمْ». قَالَ نَعَمْ، لَمْ

يَأْتِ رَجُلٌ قَطُّ بِمِثْلِ مَا جِئْتَ بِهِ إِلاَّ عُودِيَ، وَإِنْ يُدْرِكْنِي يَوْمُكَ أَنْصُرْكَ نَصْرًا مُؤَزَّرًا. ثُمَّ لَمْ يَنْشَبْ وَرَقَةُ أَنْ تُوُفِّيَ وَفَتَرَ الْوَحْيُ.

訳：

信者たちの母アーイシャ رضى الله عنها は言った。アッラーの使徒 ﷺ への啓示の始まりは、眠りの中の真実の夢であった。かれが見る夢はどれも、夜明けの光のようにはっきりと現実となった。それから、かれはひとりでいることを好むようになった。かれはヒラーの洞窟にこもり、家族のもとへ帰る前に何夜もそこで礼拝に励み、食糧を携えて行かれた。それからハディージャのもとへ戻り、また食糧を持って行かれた。やがて、かれがヒラーの洞窟にいたとき、真実が訪れた。天使が来て「読め！」と言った。かれは答えられた。**「わたしは読めません。」** かれは言われた。**「すると天使はわたしをつかみ、苦しくなるほど強く抱きしめ、それから放して『読め！』と言った。わたしは『わたしは読めません』と答えた。」**（これが三度繰り返された。）**「それから天使は言った。〈読め、「創造なされる御方、あなたの主の御名において。かれは、一凝血から人間を創られた。」読め、「あなたの主は、最高の尊貴であられ」〉。」** アッラーの使徒 ﷺ は、震える心でこれらの節を携えて帰り、ハディージャ・ビント・フワイリド رضى الله عنها のもとに入って言われた。**「わたしを覆ってくれ！わたしを覆ってくれ！」** 人々はかれを覆い、やがて恐れが去った。かれはハディージャに出来事を話し、言われた。**「わたしは自分の身が心配だ。」** ハディージャは言った。**「決してそんなことはありません！アッラーにかけて、アッラーがあなたを辱めることは決してありません。あなたは親族との絆を結び、弱い者の重荷を担い、持たざる者に与え、客をもてなし、災難に遭った人を助けておられます。」** それからハディージャは、かれを従兄のワラカ・ブン・ナウファルのもとへ連れて行った。彼はジャーヒリーヤ時代にキリスト教徒となり、ヘブライ語の書物を書き写し、年老いて目が見えなくなっていた。かれの話を聞くと、ワラカは言った。**「これこそ、アッラーがムーサーに下されたナームース（ジブリール）です。ああ、わたしが若ければ。あなたの民があなたを追い出すとき、わたしが生きていれば。」** かれは尋ねられた。**「彼らはわたしを追い出すのか。」** ワラカは答えた。**「そうです。あなたがもたらしたようなものをもたらした者で、敵視されなかっ**

た者は一人もいません。もしあなたのその日に巡り会えたなら、わたしは力の限りあなたを助けます。」 まもなくワラカは亡くなり、啓示もしばらく途絶えた。

伝承経路 イマーム・ブハーリーの伝承：ヤフヤー・ブン・ブカイル ← アッ＝ライス・ブン・サアド ← ウカイル・ブン・ハーリド ← イブン・シハーブ・アッ＝ズフリー ← ウルワ・ブン・アッ＝ズバイル ← アーイシャ رضي الله عنها。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』啓示の始まりの書、ハディース第 3 番。ムスリム（第 160 番）も伝えている。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠：https://sunnah.com/bukhari:3

このハディースの教訓

このハディースは、啓示の始まりの物語の**最も重要な典拠**です。啓示は、かれが求めたものでも予期したものでもありませんでした。かれは**驚き、震え**、妻のもとに守りと安らぎを求めて帰られたのです。

このハディースはまた、かれがクルアーンを作ったという主張を退けます。作者が自分の作品を恐れることはなく、自分の体験について他人に尋ねることもないからです。

最初の五節の解説

最初の啓示は命令で始まります。「**読め、『創造なされる御方、あなたの主の御名において。』**」 イブン・カスィールは、これが**最初に下されたクルアーンの節**であり、アッラーがしもべたちに与えた**最初の慈悲**、最初の恵みであると説明しています。イブン・カスィール注釈 96:1。

この節の「読む」はどんな読み方でもよいわけではありません。それは「**あなたの主の御名において**」――創造主を知ることから始まり、かれに結びつけられた知識なのです。

第 4 節は、アッラーを「**筆によって（書くことを）教えられた御方**」と述べます。イブン・カスィールによれば、この節は**知識の尊さ**を示しています。知識によってアッラーはアーダム عَلَيْهِ السَّلَامُ を天使たちより尊くされ、筆によって知識は守られ受け継がれるのです。イブン・カスィール注釈 96:4。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

五つの節、五つのテーマ

節	テーマ
96:1 — あなたの主の御名において読め	知識はアッラーを知ることから始まる
96:2 — 一凝血（アラク）からの人間	人間のつつましい起源は謙虚さへと招く
96:3 — 最高の尊貴であるあなたの主	知識は授かりものであり、人間の所有物ではない
96:4 — 筆によって教える	書くことと知識を守ることの大切さ
96:5 — 知らなかったこと	人間の知識はアッラーの許しによって増え続ける

アラクに関する第 2 節――三田訳では「一凝血」、すなわち付着した初期の胎児の段階――は、quranscience.my のイウジャーズ・イルミー・シリーズで科学の観点から解説しています。スィーラの文脈では、アッラーがこのウンマに初めて語りかけた瞬間に、人間にその起源を思い起こさせるものです。

教訓：この宗教は**知識**から始まりました。最初の啓示が「読め！」であったウンマは、本来、知識と読書と書くことを最も愛するウンマであるべきです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

「わたしは読めません」

ジブリールが「読め！」と言ったとき、かれは答えられました。**「わたしは読めません」**（マー・アナ・ビカーリ）。この答えは真実でした。アッラーの使徒 ﷺ は**ウンミー**、すなわち読み書きをしない人だったのです。クルアーンはかれを**「文字を知らない預言者」**と呼んでいます（高壁章 7:157）。

ジブリールは、節を読み聞かせる前に、かれを**三度**強く抱きしめました。学者たちは、この抱擁によって、これが夢ではなく**現実**であることをかれに悟らせ、非常に重いものを受けとめる準備をさせたのだと説明しています。

文字を知らない預言者の英知

クルアーンはその英知を説明しています。クルアーン以前、かれは**いかなる書物も読まず、自らの手で書くこともなかった**。もしそうでなければ、真理を退けたい者たちは疑ったであろう（蜘蛛章 29:48）。読み書きをしない人が、ユダヤ教徒やキリスト教徒の書物から過去の預言者たちの物語を写し取ることはできません。

観点	説明
預言者であることの証拠	比類なきクルアーンが、読み書きをしない人からもたらされた。
非難を退ける	かれが過去の書物から写すことはありえなかった（29:48）。
無学の奨励ではない	ウンミーはかれだけの特別な性質であり、ウンマは読むことを命じられている。
啓示の書記	のちにかれは教友たちを啓示の書記に任じられた。

教訓：アッラーの使徒 ﷺ の尊さは**肩書きや資格によるものではありません**。かれの知識はアッラーから直接与えられたのです。しかし私たちにとって、「読め！」という命令は、すべてのムスリムの肩にかかっています。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ハディージャ：最初に心を静めた人

かれは**震える心**で帰り、ハディージャ رضى الله عنها に言われました。「わたしを覆ってくれ！わたしを覆ってくれ！」恐れが去ると、かれは出来事を話して言われました。**「わたしは自分の身が心配だ。」**

ハディージャの答えは、歴史上最も美しい言葉の一つです。**「決してそんなことはありません！アッラーにかけて、アッラーがあなたを辱めることは決してありません。」** それから彼女は、証拠として夫の**五つの美徳**を挙げました（『サヒーフ・ブハーリー』3）。

ハディージャが挙げた五つの美徳

徳目	意味と今日の実践
親族との絆を結ぶ	たとえ相手が断ち切っても、親族との関係を保つ。
弱い者の重荷を担う	孤児や老人、身寄りのない人の負担を引き受ける。
持たざる者に与える	貧しい人が必要なものや仕事を得られるよう助ける。
客をもてなす	客を心のこもったもてなしで迎える。
災難に遭った人を助ける	災害や本当に困っている人を助ける。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版

ハディージャの論理

ハディージャは感情だけで語ったのではありません。彼女は**アッラーの慣行（スンナトゥッラー）**に基づいて語ったのです。人々に善を行う者を、アッラーが辱めることはない。かれとともに過ごした 15 年間が、その十分な証拠でした。

そして彼女は慰めるだけでは終わりませんでした。彼女は**行動した**のです。夫を、過去の啓典に通じた人、ワラカ・ブン・ナウファルのもとへ連れて行きました。

教訓：良き伴侶は、嵐のときの**避難所**です。心を静める言葉、相手の善行を思い起こさせること、そして解決を求める努力――これはすべての夫と妻が見習うべきハディージャのスンナです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ワラカ・ブン・ナウファル

スィーラの注：ワラカとは誰か

ウィキペディアによれば、**ワラカ・ブン・ナウファル・ブン・アサド・ブン・アブドゥル・ウッザー**は、**アサド家**の出身で、ハディージャの父方の**従兄**です。彼は、ジャーヒリーヤ時代に偶像崇拝を捨てて**キリスト教徒となった**数少ないマッカの人の一人でした。

真正なハディースは、彼が**ヘブライ語の書物を書き写し**、福音書から写していたこと、そして当時すでに**年老いて目が見えなかった**ことを伝えています。彼はその出会いから**まもなく**亡くなりました。

参照：

ウィキペディア「ワラカ・ブン・ナウファル」。https://en.wikipedia.org/wiki/Waraqah_ibn_Nawfal

ワラカが語った三つのこと

ワラカの言葉	意味
「これこそ、アッラーがムーサーに下されたナームースです。」	来た天使はジブリール、預言者たちに啓示をもたらす者である。
「あなたの民があなたを追い出すとき、わたしが生きていれば。」	この宣教が反対に遭い、かれが追い出されるという予言。
「あなたがもたらしたようなものをもたらした者で、敵視されなかった者はいません。」	アッラーの慣行：すべての使徒は反対によって試される。

かれは驚いて尋ねられました。「**彼らはわたしを追い出すのか。**」 かれをアル＝アミーンと呼んだ民が自分を敵視するとは、想像もできなかったのです。しかしワラカの予言は現実となりました。13 年後、かれはマディーナへ移住されたのです。

学者たちは、ワラカが信仰した教友に数えられるかどうかについて意見が分かれています。確かなのは、彼がかれを**真実と認め**、助けると決意したことです。過去の啓典を知る人のこの証言は、その重大な瞬間に、ハディージャとかれにとって大きな支えとなりました。

教訓：大きな出来事に直面したときは、**知識のある人に相談しましょう**。ハディージャは自分だけで結論を出さず、夫を学識ある人のもとへ連れて行ったのです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

啓示はどのように下ったか

最初の啓示の後、教友たちはのちに知りたがりました。啓示は実際にどのように下るのか。教友のアル＝ハーリス・ブン・ヒシャーム رضى الله عنه がアッラーの使徒 ﷺ に直接尋ね、その答えをアーイシャ رضى الله عنها が伝えています。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 2 番

حَدَّثَنَا عَبْدُ اللَّهِ بْنُ يُوسُفَ، قَالَ أَخْبَرَنَا مَالِكٌ، عَنْ هِشَامِ بْنِ عُرْوَةَ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ عَائِشَةَ أُمِّ الْمُؤْمِنِينَ ـ رضى الله عنها ـ أَنَّ الْحَارِثَ بْنَ هِشَامٍ ـ رضى الله عنه ـ سَأَلَ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم فَقَالَ يَا رَسُولَ اللَّهِ كَيْفَ يَأْتِيكَ الْوَحْىُ فَقَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم «أَحْيَانًا يَأْتِينِي مِثْلَ صَلْصَلَةِ الْجَرَسِ ـ وَهُوَ أَشَدُّهُ عَلَىَّ ـ فَيُفْصَمُ عَنِّي وَقَدْ وَعَيْتُ عَنْهُ مَا قَالَ، وَأَحْيَانًا يَتَمَثَّلُ لِيَ الْمَلَكُ رَجُلاً فَيُكَلِّمُنِي فَأَعِي مَا يَقُولُ». قَالَتْ عَائِشَةُ رضى الله عنها وَلَقَدْ رَأَيْتُهُ يَنْزِلُ عَلَيْهِ الْوَحْىُ فِي الْيَوْمِ الشَّدِيدِ الْبَرْدِ، فَيَفْصِمُ عَنْهُ وَإِنَّ جَبِينَهُ لَيَتَفَصَّدُ عَرَقًا.

訳：

信者たちの母アーイシャ رضى الله عنها によれば、アル＝ハーリス・ブン・ヒシャーム رضى الله عنه がアッラーの使徒 ﷺ に尋ねた。「アッラーの使徒よ、啓示はどのようにあなたのもとに来るのですか。」アッラーの使徒 ﷺ は答えられた。**「ときには鈴の音のようにやって来る――それがわたしにとって最もつらい――そしてそれがやむと、わたしは語られたことを理解している。ときには天使が男の姿でわたしの前に現れて語りかけ、わたしはその言葉を理解する。」** アーイシャ رضى الله عنها は言った。「わたしは、ひどく寒い日にかれに啓示が下るのを見ました。それがやむと、かれの額からは汗が流れていました。」

伝承経路 イマーム・ブハーリーの伝承：アブドッラー・ブン・ユースフ ← マーリク・ブン・アナス ← ヒシャーム・ブン・ウルワ ← その父 ウルワ・ブン・アッ＝ズバイル ← アーイシャ رضى الله عنها。

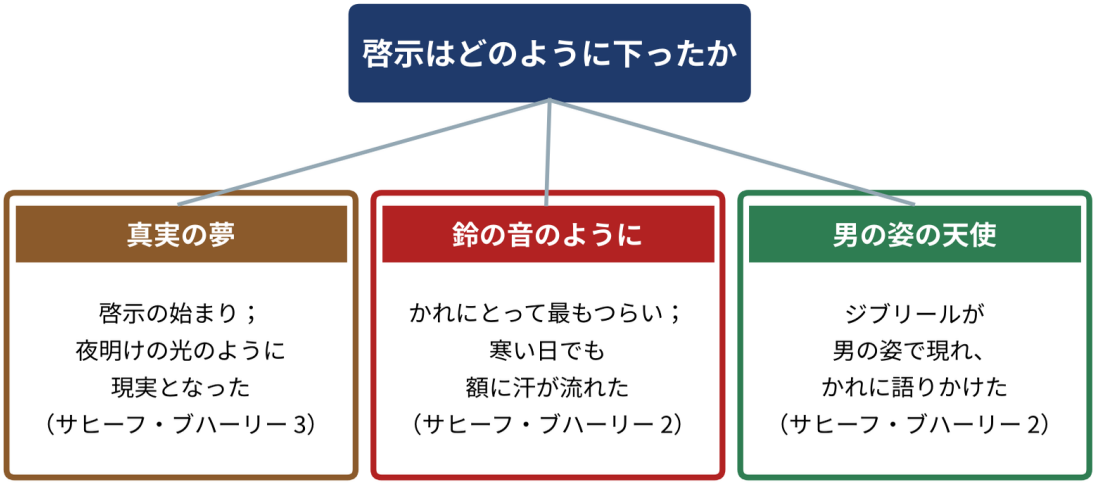
出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』啓示の始まりの書、ハディース第 2 番。ムスリム（第 2333 番）も伝えている。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠：https://sunnah.com/bukhari:2

このハディースの教訓

このハディースは、啓示が軽いひらめきや空想ではなく、**重い体験**であったことを示しています。ひどく寒い日でさえ、かれの額には汗が流れました。アッラーご自身も、かれに「**重大な御言葉**」を下すと述べておられます（衣を纏う者章 73:5）。



学者はこのほか、心への霊感や、夜の旅と昇天の夜のアッラーの直接の御言葉なども挙げている。

図 3：真正なハディースによる、アッラーの使徒 ﷺ への啓示の下り方。

二つ目のかたち――天使が男の姿で現れること――は、教友たち自身も目にしました。有名な**ジブリールのハディース**では、真っ白な衣をまとった男が来て、イスラーム、イーマーン、イフサーンについて尋ねています（『サヒーフ・ムスリム』8）。

教訓：今日私たちが気軽に読むクルアーンを、アッラーの使徒 ﷺ は**大変な苦労**をして受け取られました。それを大切にするとは、読み、理解し、実践することです。

少しずつ下されたクルアーン

クルアーンは一度に下されたのではありません。出来事や必要に応じて、約 **23 年**をかけて**少しずつ**下されました。アッラーはその英知を説明しておられます。

アッラーはクルアーンについて仰せられます。「**われはこれを段階的に下した**」――かれが人々に落ち着いて読み聞かせるためです。イブン・カスィールは、クルアーンが約 23 年にわたり**出来事に応じて**段階的に下されたと説明しています。イブン・カスィール注釈 17:106。

段階的な啓示の英知

英知	説明
かれの心を強める	試練のたびに新しい節が下り、力を与えた（識別章 25:32）。
覚えやすく理解しやすい	教友たちは少しずつ暗記し、実践した。
段階的な変化	飲酒の禁止のような規定は段階を追って下された。
出来事に答える	節が下り、質問に答え、その時々の問題を解決した。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

段階的な啓示もまた**奇跡**です。23 年間、平時にも戦時にも、喜びのときにも悲しみのときにも、さまざまな状況で下った節が、**矛盾のない**一冊の書にまとまっているのです（婦人章 4:82）。

スィーラの注：みいつの夜と最初の啓示

クルアーンは、それが**ラマダーン月**に（雌牛章 2:185）、**みいつの夜（ライラトゥル・カドル）**に（みいつ章 97:1）下されたと述べています。イブン・カスィールは、クルアーンはみいつの夜に一度に下界の天へ下され、その後アッラーの使徒 ﷺ へ段階的に下されたというイブン・アッバースの見解を引いています。

そのため、多くの学者はヒラーの洞窟での最初の啓示がラマダーン月に下ったと考えています。**正確な日付には諸説あり**、ラマダーン 17 日とする説、21 日または 24 日とする説があります。

参照：

イブン・カスィール注釈 97:1 https://tafsir.app/ibn-katheer/97/1

ファトラ：啓示が途絶えたとき

アーイシャのハディースは短い言葉で結ばれています。「**まもなくワラカは亡くなり、啓示もしばらく途絶えた**」（『サヒーフ・ブハーリー』3）。この期間は**ファトラトゥル・ワフイ（啓示の途絶）**として知られています。

スィーラの注：ファトラはどれほど続いたか

真正なハディースはファトラの**期間を述べていません**。学者の意見は分かれ、数日とする者、数か月とする者がおり、一部のスィーラの伝承は**2〜3年**とまで述べています。イブン・ハジャル・アル＝アスカラーニーは『ファトフ・アル＝バーリー』で**より短い**期間を支持しています。

三年説は、しばしば**秘密の宣教**の期間と混同されます。イブン・イスハークによれば、公然と宣教するよう命じられるまでに三年が過ぎましたが、その間にも啓示はすでに次々と下っていました。

参照：

ウィキペディア「ムハンマドの最初の啓示」。
https://en.wikipedia.org/wiki/Muhammad%27s_first_revelation

ファトラの英知

学者たちは、ファトラによって、かれは最初の体験の**畏れから回復する**時間を得て、啓示への**思慕**が育まれたと説明しています。啓示が再び訪れたとき、かれはより準備の整った心でそれを迎えられました。

多くの人が**朝章（アッ＝ドゥハー）**（「あなたの主は、あなたを見捨てられず、憎まれた訳でもない」）をこのファトラと結びつけます。しかし真正な伝承によれば、朝章は**別の中断**の後に下りました。かれが病で二、三夜、夜の礼拝に起きられなかったとき、一人の多神教徒の女性がかれをあざけったのです（『サヒーフ・ブハーリー』4950）。

教訓：信者の人生には、**アッラーが沈黙しておられるように思える**時期があります。それは見捨てられたしるしではなく、より大きな務めへの準備なのです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

衣をまとう者章：立ち上がれとの命令

ファトラは、アッラーの使徒 ﷺ ご自身が語られた出来事によって終わりました。かれはヒラーに来た天使を再び見たのです。今度は**天と地の間の玉座に座っていました。**

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 4 番

قَالَ ابْنُ شِهَابٍ وَأَخْبَرَنِي أَبُو سَلَمَةَ بْنُ عَبْدِ الرَّحْمَنِ، أَنَّ جَابِرَ بْنَ عَبْدِ اللَّهِ الأَنْصَارِيَّ، قَالَ ـ وَهُوَ يُحَدِّثُ عَنْ فَتْرَةِ الْوَحْيِ، فَقَالَ ـ فِي حَدِيثِهِ «بَيْنَا أَنَا أَمْشِي، إِذْ سَمِعْتُ صَوْتًا، مِنَ السَّمَاءِ، فَرَفَعْتُ بَصَرِي فَإِذَا الْمَلَكُ الَّذِي جَاءَنِي بِحِرَاءٍ جَالِسٌ عَلَى كُرْسِيٍّ بَيْنَ السَّمَاءِ وَالأَرْضِ، فَرُعِبْتُ مِنْهُ، فَرَجَعْتُ فَقُلْتُ زَمِّلُونِي. فَأَنْزَلَ اللَّهُ تَعَالَى {يَا أَيُّهَا الْمُدَّثِّرُ ، قُمْ فَأَنْذِرْ} إِلَى قَوْلِهِ {وَالرُّجْزَ فَاهْجُرْ} فَحَمِيَ الْوَحْيُ وَتَتَابَعَ». تَابَعَهُ عَبْدُ اللَّهِ بْنُ يُوسُفَ وَأَبُو صَالِحٍ. وَتَابَعَهُ هِلاَلُ بْنُ رَدَّادٍ عَنِ الزُّهْرِيِّ. وَقَالَ يُونُسُ وَمَعْمَرٌ «بَوَادِرُهُ».

訳：

ジャービル・ブン・アブディッラー・アル＝アンサーリー رضي الله عنهما は、啓示の途絶（ファトラ）について語ったとき、アッラーの使徒 ﷺ がこう言われたと伝えた。「**わたしが歩いていると、突然、天から声が聞こえた。目を上げると、ヒラーでわたしのもとに来た天使が、天と地の間の玉座に座っていた。わたしはその姿に畏れを覚え、家に帰って『わたしを覆ってくれ！』と言った。するとアッラーは〈衣をまとう者よ、立ち上がって警告しなさい〉から〈不浄を避けなさい〉までを下された。その後、啓示は頻繁に、次々と下った。**」

伝承経路 イマーム・ブハーリーが前のハディース（第 3 番）と同じ経路でイブン・シハーブ・アッ＝ズフリーまで伝え、さらに アブー・サラマ・ブン・アブドッラフマーン ← ジャービル・ブン・アブディッラー・アル＝アンサーリー رضي الله عنهما。アブドッラー・ブン・ユースフ、アブー・サーリフ、ヒラール・ブン・ラッダードの伝承も（ムターバアとして）これを補強している。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』啓示の始まりの書、ハディース第 4 番。ムスリム（第 161 番）も伝えている。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠：https://sunnah.com/bukhari:4

そのとき下った節は、衣をまとう者章の冒頭です。

衣をまとう者章 74:1–5

يَٰٓأَيُّهَا ٱلْمُدَّثِّرُ ١

（大衣に）包る者よ、

قُمْ فَأَنذِرْ ٢

立ち上って警告しなさい。

وَرَبَّكَ فَكَبِّرْ ٣

あなたの主を讃えなさい。

وَثِيَابَكَ فَطَهِّرْ ٤

またあなたの衣を清潔に保ちなさい。

وَٱلرُّجْزَ فَٱهْجُرْ ٥

不浄を避けなさい。

訳：三田了一 — quran.com/74:1-5

このハディースの教訓

イクラ（読め）がムハンマド ﷺ を**預言者**としたのなら、**「立ち上がって警告しなさい」**はかれを、伝える任務を負った**使徒**としました。学者たちは言います。かれは「イクラ」によって預言者となり、「衣をまとう者」によって使徒となったのだと。

「衣をまとう者よ」という呼びかけは、愛情のこもった呼びかけです。アッラーは、そのときのかれの姿のままにかれを呼ばれたのです。そしてこれらの節の後、啓示は**頻繁に、次々と下り**、もう長い中断はありませんでした。

宣教者への最初の五つの命令

使徒としてかれに与えられた最初の命令は、「**立ち上がって警告しなさい**」でした。イブン・カスィールはその意味を、決意をもって備え、人々に警告せよと説明しています。イブン・カスィール注釈 74:2。

衣をまとう者章の最初の五節は、**宣教者のための短いカリキュラム**です。どの節にも一つの命令があり、どの命令も今日に通じます。

節と命令	私たちにとっての意味
74:2 — 立ち上がって警告せよ	宣教は責任であり、居心地のよい場所から出ることである。
74:3 — あなたの主を讃えよ	アッラーはあらゆる困難や脅威よりも偉大である。
74:4 — 衣を清めよ	外面と内面の清潔。学者は行いを清めることとも解釈している。
74:5 — 不浄（ルジュズ）を避けよ	イブン・カスィール：偶像と罪を捨てよ。
74:6–7 — 見返りを求めず、耐え忍べ	与えるときは誠実に、反対には忍耐をもって。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版

意味のある順序

その順序に注目してください。**立ち上がる**（行動）、**アッラーを讃える**（信仰）、**自らを清める**（個人）、**罪を避ける**（倫理）、そして**耐え忍ぶ**（強さ）。宣教は、他人を招く前に自分自身を築く宣教者から始まるのです。

最後の節――「**あなたの主のために、耐え忍びなさい**」――は早くからの警告です。ワラカは反対を予言していました。今やアッラーご自身が、それに忍耐をもって立ち向かうようかれを備えさせておられるのです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ハディージャ：最初に信じた人

スィーラの注：最初の女性、最初の人

スィーラ書は、**ハディージャ・ビント・フワイリド**が、**最初に信じた人**、すなわち男性や女性の誰よりも先にアッラーの使徒 ﷺ を信じた人であることで一致しています。彼女はヒラーの洞窟での最初の夜から、かれを真実と認めました。

彼女は自らの財産を宣教のために費やし、最初の啓示から約 **10 年**にわたり、619 年ごろに亡くなるまで、家庭でのかれの最も強い支えとなりました。

参照：

ウィキペディア「Khadija bint Khuwaylid」https://en.wikipedia.org/wiki/Khadija_bint_Khuwaylid

ハディージャの地位は天によって認められました。ジブリール عَلَيْهِ السَّلَامُ は来て、アッラーの使徒 ﷺ に、彼女へ**アッラーからの平安のあいさつ**を伝え、**楽園の家**の吉報を告げるよう求めました（『サヒーフ・ブハーリー』3820）。

なぜハディージャはすぐに信じたのか

理由	説明
夫を知っていた	15 年間ともに暮らし、一度も嘘を見たことがなかった。
英知	感情ではなく、理性と経験で判断した。
清らかな本性	ジャーヒリーヤ時代から「アッ＝ターヒラ（清らかな女性）」として知られていた。
ワラカの証言	過去の啓典を知る人による確認。

教訓：**イスラームの最初の女性は、イスラームの最初の人です。**イスラームは賢明な一人の妻の信仰から始まりました。これは、決して忘れてはならない女性への敬意です。

アリーとザイド：かれの家から

スィーラの注：かれの家の二人

スィーラ書によれば、ハディージャの次に信じたのは、かれの家で育った従弟の**アリー・ブン・アビー・ターリブ**でした（第 2 巻）。当時のアリーの年齢は **10 歳ほど**とされますが、資料によって異なります。

次に**ザイド・ブン・ハーリサ**。解放されてかれの養子となった元奴隷で、かつて家族のもとへ帰るよりかれのもとにとどまることを選んだ人です（第 2 巻）。

参照：

ウィキペディア「アリー」。https://en.wikipedia.org/wiki/Ali

ウィキペディア「Zayd ibn Haritha al-Kalbi」https://en.wikipedia.org/wiki/Zayd_ibn_Haritha_al-Kalbi

最も身近な証人

最初に信じた人たちに注目してください。**妻、従弟、そして養子**――かれと同じ屋根の下で暮らした人々です。彼らは昼も夜も、喜ぶときも怒るときも、人前でもひとりのときも、かれを見ていました。

詐欺師は大勢の人をだませるかもしれませんが、**自分の家族をだますのは難しい**ものです。この最も身近な人々の信仰こそ、かれの真実を示す最も強い証拠の一つなのです。

教訓：最も効果的な宣教は**家庭**から始まります。社会に呼びかける前に、家での私たちの人格が、自分の言葉を裏づける証人となっているか確かめましょう。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

アブー・バクル・アッ＝スィッディーク

スィーラの注：若いころからの友

スィーラ書によれば、**タイム家**の**アブー・バクル・アブドッラー・ブン・ウスマーン**は、預言者となる前からのアッラーの使徒 ﷺ の親友でした。彼は**尊敬される商人**で、穏やかな人柄をもち、アラブ部族の系譜に通じていました。

彼は、信仰した**最初の自由な成人男性**です。スィーラ書は、彼が誘われるやいなや**ためらうことなく**イスラームを受け入れたと伝えています。

参照：

ウィキペディア「アブー・バクル」。https://en.wikipedia.org/wiki/Abu_Bakr

真正なハディースはこの地位を裏づけています。アッラーの使徒 ﷺ は言われました。**「アッラーがわたしをあなたがたのもとに遣わしたとき、あなたがたは『おまえは嘘をついている』と言った。しかしアブー・バクルは『かれは真実を語っている』と言い、自らの身と財産でわたしを支えてくれた」**（『サヒーフ・ブハーリー』3661）。

動く信仰

アブー・バクルの信仰は自分だけにとどまりませんでした。彼は、長年の商売で築いた信頼と良い関係を生かし、すぐに**友人たちを誘いました**。その結果、イスラームの偉大な人物の何人かが彼を通じてイスラームに入りました。次の章で見るとおりです。

彼はまた、信仰のために拷問を受けた**奴隷たちを解放する**ために財産を使いました。ビラール・ブン・ラバーフもその一人です。**アッ＝スィッディーク**（真実を固く信じる者）という呼び名は、のちに夜の旅と昇天の出来事をすぐに真実と認めたことで知られるようになりました。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

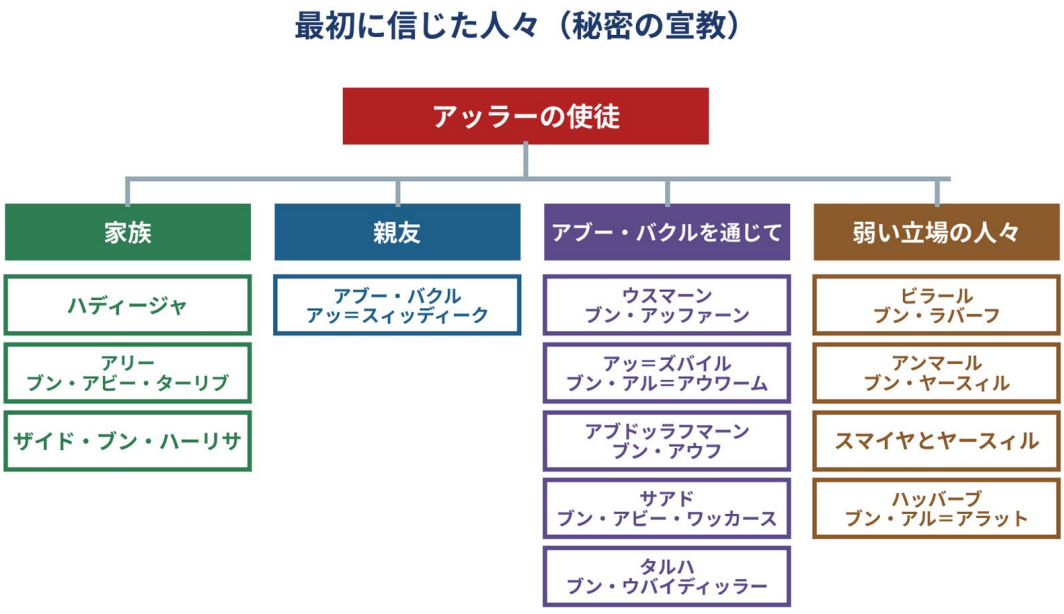
教訓：**良い友は宣教の財産です**。人とのつながり、信頼、財産は、他の人々を善へと導く架け橋となりえます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

アブー・バクルを通じて来た人々

イブン・イスハークによれば、何人かのクライシュの若者がアブー・バクル رضى الله عنه の誘いでイスラームに入りました。彼らはのちにイスラーム史上**最も偉大な人物**に数えられます。

名前	説明
ウスマーン・ブン・アッファーン	ウマイヤ家の出身。のちの第 3 代カリフ。
アッ＝ズバイル・ブン・アル＝アウワーム	アッラーの使徒 ﷺ のいとこ（おばサフィーヤの子）。
アブドゥッラフマーン・ブン・アウフ	ズフラ家の出身。のちに非常に気前のよい商人となる。
サアド・ブン・アビー・ワッカース	ズフラ家の出身。のちのイラク征服の指揮官。
タルハ・ブン・ウバイディッラー	アブー・バクルと同じタイム家の出身。



並びはスィーラ書（イブン・イスハーク）による。実際の順序には諸説ある。『サヒーフ・ブハーリー』3857（アンマールのハディース）も参照。

図 4：秘密の宣教の時期に最初に信じた人々。

この五人は、アブー・バクルとアリーとともに、**楽園を約束された十人の教友**に含まれます。その十人のうち七人が、秘密の宣教の時期にイスラームに入ったのです。

サアド・ブン・アビー・ワッカース رضي الله عنه 自身が、当時のムスリムがいかに少なかったかを語っています。「**わたしがイスラームに入った日まで、誰もイスラームに入らなかった。そしてわたしは七日間、イスラームの三分の一であった**」（『サヒーフ・ブハーリー』3727）。

学者たちは、サアドは当時の**自分の知る範囲で**語ったのだと説明しています。宣教はまだ秘密で、多くの人が入信を隠していたからです。

教訓：彼らは**若者**でした。初期の信者の多くは十代から三十代でした。若者はあらゆる大きな変革の主な力なのです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

「五人の奴隷、二人の女性、そしてアブー・バクル」

最初の日々のムスリムの姿はどのようなものだったのでしょうか。初期の信者の一人、アンマール・ブン・ヤースィル رضى الله عنهما は、短いけれどもとても鮮明な姿を伝えています。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 3857 番

حَدَّثَنِي عَبْدُ اللَّهِ بْنُ حَمَّادٍ الآمُلِيُّ، قَالَ حَدَّثَنِي يَحْيَى بْنُ مَعِينٍ، حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ بْنُ مُجَالِدٍ، عَنْ بَيَانٍ، عَنْ وَبَرَةَ، عَنْ هَمَّامِ بْنِ الْحَارِثِ، قَالَ قَالَ عَمَّارُ بْنُ يَاسِرٍ رَأَيْتُ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم وَمَا مَعَهُ إِلاَّ خَمْسَةُ أَعْبُدٍ وَامْرَأَتَانِ، وَأَبُو بَكْرٍ.

訳：

ハンマーム・ブン・アル＝ハーリスは言った。アンマール・ブン・ヤースィル رضى الله عنهما は言った。「**わたしはアッラーの使徒 ﷺ を見た。かれとともにいたのは、五人の奴隷と二人の女性、そしてアブー・バクルだけであった。**」

伝承経路 イマーム・ブハーリーの伝承：アブドッラー・ブン・ハンマード・アル＝アームリー ← ヤフヤー・ブン・マイーン ← イスマーイール・ブン・ムジャーリド ← バヤーン・ブン・ビシュル ← ワバラ・ブン・アブドッラフマーン ← ハンマーム・ブン・アル＝ハーリス ← アンマール・ブン・ヤースィル رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』援助者たちの美徳の書、アブー・バクル・アッ＝スィッディーク رضى الله عنه の入信の章、ハディース第 3857 番。ブハーリー（第 3660 番）も伝えている。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠：https://sunnah.com/bukhari:3857

このハディースの教訓

イブン・ハジャル・アル＝アスカラーニーは『ファトフ・アル＝バーリー』で、彼らの名前として次の可能性を挙げています。五人の奴隷は**ビラール、ザイド・ブン・ハーリサ、アーミル・ブン・フハイラ、アブー・フカイハ**ともう一人、二人の

女性は**ハディージャ**と**ウンム・アイマン**または**スマイヤ**。アリーは子どもだったので数えられていません。

このハディースは、始まりのころのイスラームの本当の姿を示しています。それは**貴族の宗教ではありませんでした**。奴隷、女性、そして少数の自由人に受け入れられたのです――血筋を何より重んじるマッカの部族社会では、かつてなかった組み合わせでした。

新しい尊さの尺度

その小さな集まりでは、アビシニア出身の奴隷がクライシュの商人と同じ高さに座りました。これは、のちにクルアーンがはっきり示す教えの種でした。**アッラーの御許で最も尊い者は、最も敬虔な者である**（部屋章 49:13）。

教訓：真理を**その従う者の数や地位**で判断してはなりません。イスラームは七、八人の弱い人々から始まりましたが、その真理は少しも損なわれませんでした。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

弱くとも信仰の強い人々

奴隷や部族の保護をもたない人々は、入信が知られると最も重い試練を受けました。彼らの物語は第 4 巻で詳しく語ります。ここでは簡単に紹介します。

スィーラの注：ビラール・ブン・ラバーフ

スィーラ書によれば、ビラールは**ウマイヤ・ブン・ハラフ**が所有する**アビシニア系の奴隷**でした。入信が知られると、彼はマッカの炎天下で胸に大きな石を載せられて拷問されましたが、**「アハド、アハド」**（唯一なるアッラー）と繰り返し続けました。のちにアブー・バクルが彼を買い取り、解放しました。

参照：

ウィキペディア「ビラール・ブン・ラバーフ」。https://en.wikipedia.org/wiki/Bilal_ibn_Rabah

スィーラの注：ヤースィルの家族

ウィキペディアによれば、**スマイヤ**は**ヤースィル・ブン・アーミル**の妻で、**アンマール**の母でした。彼女はイエメンのマズヒジ族の出身です。**西暦 615 年**ごろ、60 歳前後で、彼女は**アブー・ジャフル**に槍で殺され、**イスラーム最初の殉教者**となりました。夫ヤースィルも信仰のために殺されました。

参照：

ウィキペディア「スマイヤ」。https://en.wikipedia.org/wiki/Sumayya

ウィキペディア「ヤースィル・ブン・アーミル」。https://en.wikipedia.org/wiki/Yasir_ibn_Amir

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ハッバーブと忍耐の教え

ハッバーブ・ブン・アル＝アラット رضى الله عنه は鍛冶屋でした。彼は、カアバの陰で布を枕に横たわっておられたアッラーの使徒 ﷺ のもとに来て訴えました。「私たちのために助けを祈ってくださらないのですか。」かれは、彼ら以前の信者たちはもっとひどい拷問を受けても揺るがなかったこと、そしてアッラーは必ずこの宗教を完成されることを思い起こさせ、こう言われました。「**しかし、あなたがたは急いでいる**」（『サヒーフ・ブハーリー』3612）。

教訓：信仰は強い者や裕福な者だけのものではありません。社会で最も弱いとされた人々こそ**最も強い信仰**をもっていたのであり、その名は審判の日まで讃えられるのです。

アルカムの家：最初の学び舎

スィーラの注：サファーの丘のふもとの家

ウィキペディアによれば、**マフズーム家**の**アル＝アルカム・ブン・アビー・アル＝アルカム**（西暦 597〜675 年ごろ）は、まだ**十代**のころにイスラームに入った最初期の人々の一人でした。その家はカアバの近く、**サファーの丘の東側**にありました。

この家は**集会所**となり、アッラーの使徒 ﷺ が教友たちとひそかに学び礼拝する場となりました。のちに**ハムザ**と**ウマル**が入信を表明したのもこの家です。この家はのちに**ダール・アル＝ハイズラーン**として知られるようになりました。

参照：

ウィキペディア「アル＝アルカム」。https://en.wikipedia.org/wiki/Al-Arqam

なぜこの家が選ばれたのか

要因	説明
持ち主が若かった	アルカムはまだ十代で、クライシュは彼の家が宣教の拠点だとは思わなかった。
マフズーム家	マフズームは主な敵対者アブー・ジャフルの氏族であり、最も疑われにくい場所だった。
戦略的な位置	カアバとサファーの道に近く、目立たずに訪れることができた。
安全	家での集まりは、マッカの路地よりも安全だった。

これらの理由の一部は伝承ではなく、**現代のスィーラ学者の分析**です。しかし、計画におけるアッラーの使徒 ﷺ の英知を理解する助けになります。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

イスラーム最初の学び舎

アルカムの家で、教友たちは下ったばかりの**クルアーンを学び**、かれの教えを聞き、互いに**兄弟愛**を育みました。それはイスラーム史上最初の**学び舎であり、育成の場**でした。

教訓：善を広めるあらゆる運動には、**集まり、学び、自らを育てる場所**が必要です。今日のモスク、礼拝所、学習会は、アルカムの家の精神を受け継ぐものです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

なぜ秘密だったのか

イブン・イスハークによれば、アッラーの使徒 ﷺ は、公然と宣教するよう命じられるまで約**3年間**ひそかに宣教されました。この秘密の宣教は**恐れからではなく**、始まりの段階における賢明な戦略でした。

英知	説明
中核を築く	社会に向き合う前に、信仰の強い小さな集団を形づくる。
弱い者を守る	奴隷や保護者のない人々は拷問にさらされやすかった。
偶像の中心地マッカ	カアバは偶像に囲まれ、クライシュはそれで生計を立てていた。
段階を追う	クルアーンが段階的に下されたのと同じように。
命令を待つ	公然の宣教はアッラーが命じられたときに始まった（26:214）。

学者たちは、「秘密」とは**集まりと教え**がひそかに行われたことを意味すると説明しています。しかし新しい宗教の知らせはすでにマッカに広まっており、クライシュはまだそれを大きな脅威とは見なしていませんでした。

秘密の段階の終わり

この段階は、次の命令が下ったときに終わりました。「**あなたの近親に警告しなさい**」（詩人たち章 26:214）。アッラーの使徒 ﷺ はサファーの丘に登り、クライシュの諸氏族に呼びかけました。この出来事は第 2 巻ですでに読みました（『サヒーフ・ブハーリー』4770）。

教訓：宣教には**英知と計画**が必要です。ふさわしい方法は時と場所と状況によって異なりますが、目的は変わりません。人々をアッラーへと招くことです。

真正な伝承と有名な話のあいだ

啓示の始まりについては、多くの話が人々の間に広まっています。次の表は、真正なもの、スィーラ書によるもの、議論のあるものを区別しています。

話とその評価

有名な話	評価
最初の啓示は、ヒラーの洞窟での凝血章 96:1–5 である。	真正（『サヒーフ・ブハーリー』3）。
ジブリールはかれを三度抱きしめた。	真正（『サヒーフ・ブハーリー』3）。
最初の啓示はラマダーン 17 日に下った。	諸説あり。21 日または 24 日とする説もある。
真実の夢は六か月続いた。	一部の学者の見解。二大サヒーフによるものではない。
ファトラは三年続いた。	諸説あり。真正なハディースは期間を述べていない。
ファトラの間、かれは山から身を投げかけた。	『サヒーフ・ブハーリー』6982 のアッ＝ズフリーによる「バラーガート」の付加で、伝承経路がつながっていない。根拠とはしない。
朝章はファトラのために下った。	真正な伝承は別の中断と結びつけている（『サヒーフ・ブハーリー』4950）。
ハディージャが最初に信じた人である。	スィーラ書で一致している。
五人の奴隷、二人の女性、アブー・バクルがかれとともにいた。	真正（『サヒーフ・ブハーリー』3857）。
ヒラーの洞窟の中で礼拝や祈りをすることには特別な功徳がある。	根拠はない。巡礼（ハッジ）やウムラの一部でもない。

省察

真正な啓示の始まりの物語だけで、心は十分に揺さぶられます。**アッラーの使徒** ﷺ を愛するために、弱い付け加えは必要ありません。

このシリーズの重要な場所

啓示の始まりの物語は、小さな範囲で起こりました。山頂近くの洞窟、ハディージャとともに暮らしたかれの家、カアバ、そしてサファーの丘のふもとの一軒の家です。本章では、読者が出来事をよりはっきり思い描けるよう、それらの場所をまとめます。

場所の表

表の距離は、現代の資料による聖モスク（マスジド・ハラーム）からのおおよその距離で、実際の道のりはもっと長くなります。もとの場所が現在は聖モスクの敷地内にある場合は、その旨を記しています。

場所	このシリーズとの関わり	距離／現在の状況
カアバ	かれは変わらずそのそばで礼拝し、周回した。のちに初期の教友の一部が拷問を受けた場所。	聖モスクの中央。
サファーの丘	アルカムの家はこの丘のふもとにあった。のちにかれはここで民に公然と呼びかけた（第 4 巻）。	現在は聖モスクの建物内（マスアー）。
アルカムの家	ひそかな集まりと教えの拠点。	現在は聖モスクの拡張区域内。
ハディージャの家	かれの家。最初の啓示の後、恐れのうちに帰った場所（『サヒーフ・ブハーリー』3）。	その場所は現在、聖モスク周辺の区域内にある。
ジャバル・アン＝ヌール	ヒラーの洞窟のある山。	聖モスクの北東約 4 キロメートル。
ヒラーの洞窟	かれがタハンヌスを行い、最初の啓示を受けた場所。	ジャバル・アン＝ヌールの山頂近く。

出典：Discover Makkah, “Jabal al-Nour & Ghar Hira’”；WikiShia, “House of al-Arqam”。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

現代の測定によるヒラーの洞窟

ウィキペディアによれば、**ジャバル・アン＝ヌール**の山頂は海抜約 **642 メートル**です。ヒラーの洞窟自体はとても小さく、長さ約 **3.7 メートル**、幅約 **1.6 メートル**で、そこへたどり着くには約 **1,750 段の石段**を登らなければなりません。公式サイト「ディスカバー・マッカ」によれば、洞窟の入口は北を向いており、内部の小さな隙間からはカアバの方角が見えます。

想像してみてください。40 歳の男性が、何夜分もの食糧を携えて、この険しい山を何度も登るのです。ただ、民の多神崇拝から離れて、ひとりで礼拝するためだけに。これほど小さな空間で、最初の啓示が下ったのです。

出典：Wikipedia, “Jabal al-Nour”；Discover Makkah。

> **歴史の注：アルカムの家はどうなったか**
>
> アル＝アルカム رضى الله عنه は自分の家をワクフ（寄進財）とし、その子どもたちが住み続けました。アッバース朝の時代、カリフのアル＝マンスールはアルカムの子どもたちにそれを売らせ、息子のアル＝マフディーに与えました。アル＝マフディーはのちにそれを妻のアル＝ハイズラーンに与え、彼女はその中にモスクを建てました。そのため、そこはかつて**ダール・アル＝ハイズラーン**として知られていました。
>
> **ヒジュラ暦 1375 年**（西暦 1955 年ごろ）、サウード・ブン・アブドゥルアズィーズ国王の時代の聖モスク拡張で、その家の区域はモスクの敷地に組み込まれました。今日、アルカムの家として訪れることのできる特別な建物はありません。

出典：WikiShia, “House of al-Arqam”。

教訓

人類史上最大の出来事は、最も質素な場所から始まりました。狭い洞窟と、マッカの路地の一軒の家です。アッラーは導きを下すのに宮殿を必要とされません。私た

ちの質素な家も、クルアーンが読まれ知識が学ばれるなら、家族にとっての「アルカムの家」となりうるのです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

書き留められ守られたクルアーン

最初の啓示は「読め」と命じ、アッラーを「筆によって教えられた」主と述べています（凝血章 96:4）。クルアーンは初めから、互いを強め合う二つの方法で守られてきました。胸の内に暗記されること、そして当時あった素材に書き記されることです。

胸の内に暗記される

かれ ﷺ は、下ったすべての節を教友たちに読み聞かせ、彼らはそれを暗記し、礼拝の中で読みました。記憶力が強く、詩を暗記することに慣れた社会では、この方法は非常に効果的でした。アッラーはまた、クルアーンをかれの胸に集めるのはアッラーご自身であるとかれを安心させられました（復活章 75:16–19）。

さまざまな素材に書き記される

啓示が下ると、かれは啓示の書記たちを呼んで書き留めさせました。使われた素材は、ナツメヤシの葉柄、薄い石板、ラクダの肩甲骨、皮など、手に入るものなら何でもでした。啓示の書記の一人であったザイド・ブン・サービト رضي الله عنه は、のちに、自分は「ナツメヤシの葉柄や石板や人々の胸から」クルアーンを集めたと語っています（『サヒーフ・ブハーリー』4986）。

集成の二つの段階

時期	説明	典拠
アッラーの使徒 ﷺ	節は暗記され、個別に書き記された。章の順序はかれが教えた。	復活章 75:16–19
アブー・バクル رضي الله عنه	ヤマーマの戦いで多くの暗記者が殉教した後、ザイド・ブン・サービトがクルアーンを一つにまとめる任務を与えられた。	『サヒーフ・ブハーリー』4986

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

時期	説明	典拠
ウスマーン رضى الله عنه	そのまとめから何冊かのムスハフが書き写され、イスラームの各地に送られ、ウンマは一つの書かれた読み方のもとにまとまった。	『サヒーフ・ブハーリー』4987

アッラーは、クルアーンを下したのはアッラーご自身であり、それを守るのもアッラーであると仰せられます（アル・ヒジュル章 15:9）。この守護は、アッラーに動かされた人々――暗記者、書記、指導者――の真剣な努力を通じて実現しました。

教訓

今日私たちが読むクルアーンは、14 世紀にわたってそれを誠実に暗記し、書き、写してきた人々の連なりを通じて私たちに届きました。たとえ一節でも読み、暗記し、教えるたびに、私たちもその守護の連なりにつながっているのです。

歴史の足跡：最古のクルアーン写本

近年、ヨーロッパの図書館に保管されていた古いクルアーンの断片のいくつかが、**放射性炭素年代測定**で調べられました。その結果は世界の注目を集めました。本章では確かな情報だけを載せ、そこから何が言え、何が言えないのかを率直に説明します。

写本	放射性炭素年代	説明
バーミンガム写本（ミンガナ 1572a）、バーミンガム大学	西暦 568〜645 年（確率 95％）	両面に書かれた 2 枚の羊皮紙：洞窟章 18:17–31、マルヤム章 19:91–98、ター・ハー章 20:1–40。2015 年 7 月に発表。この 2 枚は、フランス国立図書館の断片（BnF Arabe 328c）と同じ写本の一部であることがわかっている。
テュービンゲン断片（Ma VI 165）、テュービンゲン大学図書館	西暦 649〜675 年（確率 95.4％）	2014 年 11 月、独仏共同研究プロジェクト「コラニカ」で発表。

出典：Wikipedia, “Birmingham Quran manuscript”；Al Jazeera, “One of the world’s oldest Quran manuscripts found in UK” (2015)；Medieval Histories, “Qur’an fragment Tübingen University Library Ma VI 165” (2014)。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

重要な注：放射性炭素は何を測るのか

放射性炭素年代測定が測るのは、**羊皮紙に使われた動物が死んだ時期**であり、その上に文字が書かれた時期ではありません。皮は使われるまで何年か保管されることがあります。そのため研究者の意見は分かれており、カリフ・ウスマーン رضى الله عنه の時代かその少し後に書かれたと考える者もいれば、その年代の正確さを疑う者もいます。

したがって私たちは、バーミンガムの断片がアッラーの使徒 ﷺ の時代に書かれたとは主張しません。確かに言えるのは、これらの断片がクルアーンの最古の書かれた証拠の一つであり、その本文は基本的に今日ムスリムが読むクルアーンと同じだということです。

なぜ重要なのか

クルアーンの守護に対するムスリムの信仰は、アッラーの約束と、ムタワーティル（多数の経路による）伝承に基づくものであり、実験室の検査によるものではありません。しかしこうした発見は、クルアーンがヒジュラ暦1世紀からムスハフの形で書かれていたという歴史的な証拠をさらに加えるものです。これは、アブー・バクルとウスマーンの時代のクルアーン集成について『サヒーフ・ブハーリー』が伝えていることと一致しています。

教訓

証拠に対して誠実であることは、学問の作法の一部です。信仰を強めるために発見を誇張する必要はなく、綿密な研究を恐れる必要もありません。真理に大げさな主張は要らないのです。

本巻の人物：アッ＝サービクーン・アル＝アウワルーン

アッラーは、イスラームを受け入れた「先達の第一人者たち」を称えておられます（悔悟章 9:100）。次の表は、秘密の宣教の年月に信仰した人々の一部と、本巻のその他の人物をまとめたものです。

人物	立場	備考
ハディージャ・ビント・フワイリド	かれの妻	最初に信じた人。最初の啓示の後、かれの心を静めた（『サヒーフ・ブハーリー』3）。
ワラカ・ブン・ナウファル	ハディージャの従兄	来た者がナームース（ジブリール）であると認めた。まもなく亡くなった（『サヒーフ・ブハーリー』3）。
アリー・ブン・アビー・ターリブ	かれのいとこ	最初にイスラームに入った子ども。かれの家で暮らしていた。
ザイド・ブン・ハーリサ	かれの養子	解放された奴隷。最初に信じた人々の一人。
アブー・バクル・アッ＝スィッディーク	親友	最初に信じた自由な成人男性。多くの教友が彼の誘いでイスラームに入った。
ウスマーン・ブン・アッファーン	ウマイヤ家	アブー・バクルを通じて入信。のちの第3代カリフ。
アッ＝ズバイル・ブン・アル＝アウワーム	かれのいとこ	まだ若いころに入信。
アブドゥッラフマーン・ブン・アウフ	ズフラ家	アブー・バクルを通じて入信。気前のよい商人。
サアド・ブン・アビー・ワッカース	ズフラ家	「わたしは七日間、イスラームの三分の一であった」（『サヒーフ・ブハーリー』3727）。
タルハ・ブン・ウバイディッラー	タイム家	アブー・バクルを通じて入信。

人物	立場	備考
アブー・ウバイダ・ブン・アル＝ジャッラーフ	ハーリス・ブン・フィフル家	イブン・イスハークによれば、アブー・バクルを通じて入信。のちに「このウンマの信頼できる者」と呼ばれた。
サイード・ブン・ザイド	アディー家	ザイド・ブン・アムル（ハニーフ）の子。ファーティマ・ビント・アル＝ハッターブの夫。
アル＝アルカム・ブン・アビー・アル＝アルカム	マフズーム家	その家が秘密の宣教の拠点となった。
ビラール・ブン・ラバーフ	アビシニア出身の奴隷	信仰のために拷問を受けた。のちのアッラーの使徒 ﷺ のムアッズィン。
アンマール・ブン・ヤースィル	ヤースィルの家族	「五人の奴隷、二人の女性、そしてアブー・バクル」を伝えた（『サヒーフ・ブハーリー』3857）。
ハッバーブ・ブン・アル＝アラット	鍛冶屋	信仰のために拷問を受けた。かれから過去の信者たちの忍耐について諭された。
アブドッラー・ブン・マスウード	羊飼い	イブン・イスハークによれば、最初期に信じた一人。のちにクルアーンの第一人者となった。

出典：イブン・ヒシャーム『預言者伝』；『サヒーフ・ブハーリー』3、3727、3857；本書の前の章。

教訓

この最初の人々は、さまざまな層から来ていました。貴族、商人、若者、奴隷、そして女性。彼らを結びつけたのは血筋や財産ではなく、真理がまだ受け入れられていないときに、それを受け入れる勇気でした。私たちも試されています。私たちは、大勢が選ぶときにだけ真理を選んでいないでしょうか。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

年表：スィーラと世界

この年表は、本書の出来事を同時代の世界の出来事と並べたものです。スィーラの出来事の西暦年は、現代の歴史家による推定です。

年（推定）	出来事
610 年の直前	真実の夢。かれはひとりこもり、ヒラーの洞窟でタハンヌスを行った（『サヒーフ・ブハーリー』3）。
610 年（ラマダーン）	最初の啓示、凝血章 96:1–5 がヒラーの洞窟に下る。かれは 40 歳。
610 年 10 月 5 日	ヘラクレイオスがローマ皇帝に即位。
最初の啓示の後	ファトラ――啓示がしばらく途絶える。その期間には学者の間で諸説ある。
ファトラの後	衣をまとう者章 74:1–5 が下る。立ち上がって警告せよとの命令（『サヒーフ・ブハーリー』4）。
610〜613 年ごろ	秘密の宣教。アルカムの家が集会の拠点となる。
613 年	ペルシアがダマスカスを占領。
613 年ごろ	公然と宣教せよとの命令（詩人たち章 26:214）――第 4 巻。
614 年	ペルシアがエルサレムを占領。ローマ章の冒頭の節の背景。
615 年ごろ	弱い人々への迫害が頂点に。最初のアビシニアへの移住――以降の巻。

出典：Wikipedia, “Heraclius”；『サヒーフ・ブハーリー』3 と 4；本巻の年は歴史家の推定による。

教訓

ローマの大都市が次々とペルシアの手に落ちていたとき、マッカでは小さな信者の集まりが、一軒の家で静かに学んでいました。世界は彼らに目もくれませんでした。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

しかし 20 年もたたないうちに、この小さな集まりが世界の地図を変えたのです。誠実な小さな努力を決して軽んじてはなりません。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

よくある質問

以下は、啓示の始まりと秘密の宣教についてよく尋ねられる質問と、本書で取り上げた資料に基づく短い答えです。

1. 最初の啓示はいつ下ったのですか。

ラマダーン月、かれが 40 歳のときです。クルアーンは、それがラマダーン月の、みいつの夜に下されたと述べています（雌牛章 2:185；みいつ章 97:1）。正確な日付については学者の間で諸説あります。

2. 最初に下った節は何ですか。

凝血章の最初の五節（96:1–5）です。アーイシャ رضى الله عنها が『サヒーフ・ブハーリー』3 で伝えているとおりです。ファトラの期間の後には、衣をまとう者章の冒頭が下りました（『サヒーフ・ブハーリー』4）。

3. 最初に信じた人は誰ですか。

学者たちは伝承を次のようにまとめています。女性（そして全体）ではハディージャ、自由な成人男性ではアブー・バクル、子どもではアリー、解放された奴隷ではザイド・ブン・ハーリサです。

4. ファトラはどれほど続いたのですか。

学者の意見は分かれています。その期間について、二大サヒーフに確かな伝承はありません。確かなのは、啓示がしばらく途絶え、その後、衣をまとう者章とともに再び下ったということです。

5. 秘密の宣教はどれほど続いたのですか。

スィーラ学者によれば、約 3 年間です。近親に公然と警告せよとの命令が下るまで続きました（詩人たち章 26:214）。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

6. ワラカ・ブン・ナウファルはムスリムだったのですか。

彼はかれの預言者性を真実と認め、かれを助けたいと願いましたが、まもなく亡くなりました（『サヒーフ・ブハーリー』3）。多くの学者は彼を信仰者に含めますが、教友としての地位については異なる意見もあります。

7. なぜ預言者ﷺは読み書きができなかったのですか。

かれが過去の書物からクルアーンを写した、あるいは作ったと誰も主張できないようにするためです（蜘蛛章 29:48）。ウンミーであることは欠点ではなく、預言者であることの証拠なのです。

8. かれの時代、クルアーンはどのように書かれていたのですか。

啓示の書記たちが、ナツメヤシの葉柄、石板、骨、皮に書き留め、教友たちはそれを暗記しました。のちにアブー・バクルの時代に集成され、ウスマーンの時代に何冊かに書き写されました（『サヒーフ・ブハーリー』4986、4987）。

9. バーミンガム写本は預言者ﷺの時代に書かれたのですか。

確かなことは言えません。放射性炭素検査は、その皮が 568〜645 年のものであることを示していますが、それは皮の年代を測るもので、書かれた時期ではありません。多くの研究者は、ウスマーンの時代かその少し後に書かれた可能性があると考えています。

10. アルカムの家は今どこにあるのですか。

その家はサファーの丘のふもとにありました。ヒジュラ暦 1375 年、その区域は聖モスクの拡張に組み込まれたため、今日訪れることのできる特別な建物はありません。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

11. なぜ宣教は秘密に始められたのですか。

公然の反対に向き合う前に、しっかりした基盤を築くという、アッラーの使徒 ﷺ の英知の一部でした。本書の「なぜ秘密だったのか」の章がその理由を説明しています。

12. ウムラや巡礼の際にヒラーの洞窟に登る必要はありますか。

いいえ。ヒラーの洞窟に登ることは巡礼やウムラの儀礼の一部ではなく、その中で礼拝することに特別な功徳があるという典拠もありません。身の安全に気をつけ、岩に落書きをしないようにして、教訓を得るために訪れることはできます。

教訓

真正な資料で答えられた一つひとつの問いが、確信を深め、根拠のない話から私たちを遠ざけてくれます。問い続け、読み続けましょう。この宗教は「読め」という命令から始まったのですから。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

教訓と結び

本書からの教訓

第一：イスラームは知識から始まった。 最初の啓示は「読め！」であり、筆を讃えるものだった（96:1–5）。

第二：大きな務めの前の準備。 真実の夢とヒラーでのひとりの時間が、かれを備えさせた（『サヒーフ・ブハーリー』3）。

第三：啓示は重いもの。 寒い日でさえ、かれの額は汗に濡れた（『サヒーフ・ブハーリー』2）。

第四：妻の強さ。 ハディージャは人格に基づく論拠で心を静め、答えを求めて行動した。

第五：知識ある人に相談する。 ワラカはナームースを認め、反対を予言した。

第六：立ち上がって警告せよ。 衣をまとう者章の五節は宣教者のカリキュラムである（74:1–5；『サヒーフ・ブハーリー』4）。

第七：宣教は家庭から始まる。 妻、いとこ、養子が最初に信じた。

第八：真理は数で測られない。 五人の奴隷、二人の女性、そしてアブー・バクル（『サヒーフ・ブハーリー』3857）。

第九：計画における英知。 アルカムの家と三年間の秘密の宣教が、中核となる世代を築いた。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

年表のまとめ

時期（推定）	出来事と典拠
西暦 610 年以前	真実の夢。ヒラーの洞窟にこもる（『サヒーフ・ブハーリー』3）
西暦 610 年ラマダーン	最初の啓示、凝血章 96:1–5（『サヒーフ・ブハーリー』3）
最初の啓示の後	ハディージャが信じる。ワラカに会う（『サヒーフ・ブハーリー』3）
まもなく	ワラカが亡くなる。ファトラ（『サヒーフ・ブハーリー』3）
ファトラの後	衣をまとう者章 74:1–5（『サヒーフ・ブハーリー』4）
西暦 610〜613 年	アリー、ザイド、アブー・バクル、そしてアブー・バクルを通じた五人（スィーラ書）
西暦 610〜613 年	アルカムの家での集まり（スィーラ書）
西暦 613 年ごろ	サファーの丘での公然の宣教（26:214；『サヒーフ・ブハーリー』4770）

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

結び

静かなヒラーの洞窟から、心を静めるハディージャの家へ、年老いて目の見えないワラカの家へ、そしてサファーの丘のふもとのアルカムの家へ。「読め！」という一つの言葉から始まった使命は、ウンマの最初の世代を静かに築き上げました。イン・シャー・アッラー、『**預言者伝（スィーラ）**』シリーズは、**公然の宣教**、クライシュの反対、そして教友たちを襲った試練へと続きます。ワッラーフ・アアラム（アッラーが最もよくご存知です）。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

参考文献

クルアーンとタフスィール

聖クルアーン、ウスマーン版のアラビア語本文と三田了一訳。https://quran.com/ms

イブン・カスィール『偉大なるクルアーン注釈』（96:1–5；74:1–7；17:106；97:1）。https://tafsir.app/ibn-katheer/96/1

ハディース

『サヒーフ・ブハーリー』2、3、4、3612、3661、3727、3820、3857、4770、4950、6982、6985。https://sunnah.com/bukhari

『サヒーフ・ムスリム』8。https://sunnah.com/muslim:8

イブン・ハジャル・アル＝アスカラーニー『ファトフ・アル＝バーリー』――啓示の始まりの書、アブー・バクルの入信の章。

スィーラと歴史の書

イブン・ヒシャーム『預言者伝』（イブン・イスハークからの伝承）――啓示の始まりと最初の信者たちの章。

サフィユッラフマーン・アル＝ムバーラクプーリー『封印された美酒（アッ＝ラヒーク・アル＝マフトゥーム）』――啓示の始まりと秘密の宣教の章。

Wikipedia, “Muhammad’s first revelation”. https://en.wikipedia.org/wiki/Muhammad%27s_first_revelation

Wikipedia, “Jabal al-Nour”. https://en.wikipedia.org/wiki/Jabal_al-Nour

Wikipedia, “Waraqah ibn Nawfal”. https://en.wikipedia.org/wiki/Waraqah_ibn_Nawfal

ウィキペディア「Khadija bint Khuwaylid」https://en.wikipedia.org/wiki/Khadija_bint_Khuwaylid

Wikipedia, “Abu Bakr”. https://en.wikipedia.org/wiki/Abu_Bakr

Wikipedia, “Ali”. https://en.wikipedia.org/wiki/Ali

ウィキペディア「Zayd ibn Haritha al-Kalbi」https://en.wikipedia.org/wiki/Zayd_ibn_Haritha_al-Kalbi

Wikipedia, “Bilal ibn Rabah”. https://en.wikipedia.org/wiki/Bilal_ibn_Rabah

Wikipedia, “Sumayya”. https://en.wikipedia.org/wiki/Sumayya

Wikipedia, “Yasir ibn Amir”. https://en.wikipedia.org/wiki/Yasir_ibn_Amir

Wikipedia, “Al-Arqam”. https://en.wikipedia.org/wiki/Al-Arqam

Wikipedia, “Heraclius”. https://en.wikipedia.org/wiki/Heraclius

Wikipedia, “Khosrow II”. https://en.wikipedia.org/wiki/Khosrow_II

歴史、場所、写本

Wikipedia, “Jabal al-Nour”. https://en.wikipedia.org/wiki/Jabal_al-Nour

Discover Makkah, “Jabal al-Nour & Ghar Hira’”. https://discovermakkah.sa/en/places-worth-visiting/stories-from-the-heart-of-mecca/mount-al-nour-and-cave-of-hira

WikiShia, “House of al-Arqam b. Abi l-Arqam”. https://en.wikishia.net/view/Draft:House_of_al-Arqam_b._Abi_l-Arqam

Wikipedia, “Birmingham Quran manuscript”. https://en.wikipedia.org/wiki/Birmingham_Quran_manuscript

Al Jazeera, “One of the world’s oldest Quran manuscripts found in UK” (2015). https://www.aljazeera.com/news/2015/7/22/one-of-the-worlds-oldest-quran-manuscripts-found-in-uk

Medieval Histories, “Qur’an fragment Tübingen University Library Ma VI 165” (2014). https://www.medieval.eu/sensational-fragment-early-quran-identified/

Wikipedia, “Heraclius”. https://en.wikipedia.org/wiki/Heraclius

支援と寄付

この電子書籍はムスリムのために**完全に無料**で発行されており、**決して販売してはなりません**。研究費、ウェブサイト quranscience.my の運営費、そして次の電子書籍の発行のためのご寄付を心から歓迎します – ただし、**義務ではありません**。アッラーがすべてのご寄付を継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）としてお受け入れくださいますように。

雌牛章 2:261

مَّثَلُ ٱلَّذِينَ يُنفِقُونَ أَمۡوَٰلَهُمۡ فِي سَبِيلِ ٱللَّهِ كَمَثَلِ حَبَّةٍ أَنۢبَتَتۡ سَبۡعَ سَنَابِلَ فِي كُلِّ سُنۢبُلَةٖ مِّاْئَةُ حَبَّةٖۗ وَٱللَّهُ يُضَٰعِفُ لِمَن يَشَآءُۚ وَٱللَّهُ وَٰسِعٌ عَلِيمٌ ٢٦١

アッラーの道のために自分の所有するものを施す者を例えてみれば、ちょうど 1 粒が 7 穂を付け、1 穂に百粒を付けるのと同じである。アッラーは御心に適う者に、倍加してくださる。アッラーは厚施にして全知であられる。

訳：三田了一 — quran.com/2:261

サバア章 34:39

قُلۡ إِنَّ رَبِّي يَبۡسُطُ ٱلرِّزۡقَ لِمَن يَشَآءُ مِنۡ عِبَادِهِۦ وَيَقۡدِرُ لَهُۥۚ وَمَآ أَنفَقۡتُم مِّن شَيۡءٖ فَهُوَ يُخۡلِفُهُۥۖ وَهُوَ خَيۡرُ ٱلرَّٰزِقِينَ ٣٩

言ってやるがいい。『本当にわたしの主は、そのしもべの中から御心に適う者に、御恵みを豊かに与えまた或る者には乏しく授けられる。かれはあなたがたが（主の道のために）施すものはすべて返される。かれは最も優れた御恵を与える方であられる。』

訳：三田了一 — quran.com/34:39

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2588 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، وَابْنُ، حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - وَهُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « مَا نَقَصَتْ صَدَقَةٌ مِنْ مَالٍ وَمَا زَادَ اللَّهُ عَبْدًا بِعَفْوٍ إِلاَّ عِزًّا وَمَا تَوَاضَعَ أَحَدٌ لِلَّهِ إِلاَّ رَفَعَهُ اللَّهُ ».

訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「施しは財産を減らさない。人を赦すしもべに、アッラーは尊厳しか増し加えない。アッラーのためにへりくだる者を、アッラーは必ず高められる。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイードとアリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← アル＝アラー・ブン・アブドゥッラフマーン ← 父 アブドゥッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』善行・親族の絆・作法の書、赦しと謙虚さを勧めることの章、ハディース第 2588 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠：https://sunnah.com/muslim:2588

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 1631 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، - يَعْنِي ابْنَ سَعِيدٍ - وَابْنُ حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - هُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « إِذَا مَاتَ الإِنْسَانُ انْقَطَعَ عَنْهُ عَمَلُهُ إِلاَّ مِنْ ثَلاَثَةٍ إِلاَّ مِنْ صَدَقَةٍ جَارِيَةٍ أَوْ عِلْمٍ يُنْتَفَعُ بِهِ أَوْ وَلَدٍ صَالِحٍ يَدْعُو لَهُ ».

訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「人が死ぬと、その行いは三つを除いて途絶える。継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）、役に立つ知識、またはその人のために祈る正しい子どもである。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイードとアリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← ア

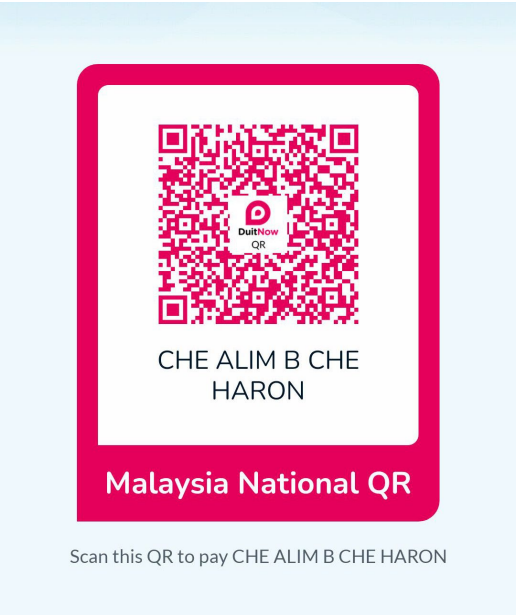
ル＝アラー・ブン・アブドッラフマーン ← 父 アブドッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضي الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』遺言の書、死後に人に届く報奨の章、ハディース第 1631 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠：https://sunnah.com/muslim:1631

ジャザークムッラーフ・ハイラン・カスィーラ（多大なる善い報いがありますように）



上の QR コード（DuitNow）を読み取って寄付できます。



海外からのご寄付：寄付するボタンをクリックするか、こちらへ paypal.me/quranscience